

γ-CDD包接CoQ10など

「ヒトケミカル」が運動機能を向上

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、☎03・62262・1511)は、ヒトのエネルギー代謝に関わる成分であるCoQ10、R体α-リポ酸、L-カルニチンを「ヒトケミカル」と定義し、スポーツニュートリションをはじめアンチエイジングの分野に向けて提案を強化している。

シクロケムは、運動パフォーマンス向上に必要な要素として①エネルギー産生促進、②筋力増強、③抗酸化の3点を挙げていたが、「ヒトケミカル」は①に大きく関連する成分である。

一方、CoQ10やR体α-リポ酸は安定性や吸収性が悪く、摂取しても十分な効果を発揮しにくいという難点があった。しかし、同社ではγ-オリゴ糖(γ-シクロデキストリン)で包接する

ことでR体α-リポ酸の安定性を高めるとともに、CoQ10の水溶性を格段に高めることに成功。実際に、ヒト臨床試験ではγ-オリゴ糖で包接したCoQ10とR体α-リポ酸を摂取することで、持久力向上や疲労回復などの効果が確認された。

②については、リンゴの果皮などに含まれるウルソール酸や、ウコンなどに含まれるクルクミンにおいて筋肉増強作用や抗疲労作用などを確認。どちらもγ-オリゴ糖で包接することで吸収性が

が高まるため、より高い効果を発揮することが分かっている。

③については、ニュージーランド産マヌカハニーに含まれる有効成分・シリング酸メチルが優れた抗酸化作用を持ち、運動パフォーマンスを向上することが判明。さらに、同社の扱うα-オリゴ糖(α-シクロデキストリン)と配合したマヌカオリゴパウダー(MAP)では、抗酸化活性が一層向上するとこの研究結果も報告されている。

同社では、運動パフォーマンス向上に必要な

要素として①エネルギー産生促進、②筋力増強、③抗酸化の3点を挙げていたが、「ヒトケミカル」は①に大きく関連する成分である。

一方、CoQ10やR体α-リポ酸は安定性や吸収性が悪く、摂取しても十分な効果を発揮しにくいという難点があった。

しかし、同社ではγ-オリゴ糖(γ-シクロデキストリン)で包接する

ことでR体α-リポ酸の安定性を高めるとともに、CoQ10の水溶性を格段に高めることに成功。

実際に、ヒト臨床試験ではγ-オリゴ糖で包接したCoQ10とR体α-リポ酸を摂取することで、持久力向上や疲労回復などの効果が確認された。

②については、リンゴの果皮などに含まれるウルソール酸や、ウコンなどに含まれるクルクミンにおいて筋肉増強作用や抗疲労作用などを確認。

どちらもγ-オリゴ糖で包接することで吸収性が